平成２９年度　第３回
九州地方整備局　事業評価監視委員会

一般国道218号
高千穂日之影道路
（たかちほひのかげ）

① 事業採択後３年経過して未着工の事業

② 事業採択後５年経過して継続中の事業

③ 着工準備費又は実施計画調査費の予算化後３年経過した事業

④ 再評価実施後３年経過した事業

⑤ 社会経済情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業

1. 目的・事業概要・これまでの経緯

◆目的

・高千穂日之影道路は、**広域ネットワークの形成**、**交通安全性の向上**等を目的とした事業。

◆事業概要

・本事業は完成２車線の自動車専用道路。

計画延長等	L=5.7km（第1種第3級、設計速度80km/h）
幅　　員	W=12.0m（2車線）
計画交通量（H42）	①9,500台/日 ②9,900台/日

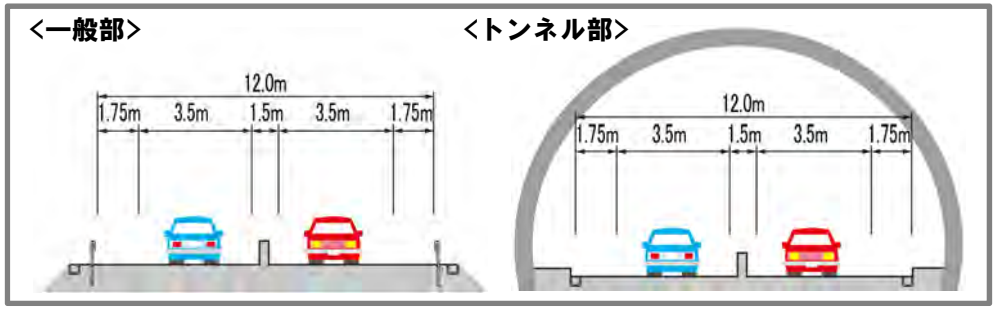
▼ 事業経緯

平成20年度	事業化
平成21年度	路線測量、水文調査、地質調査、道路設計、環境調査
平成22年度	環境調査、道路設計、地形測量
平成23年度	道路設計、関係機関協議
平成24年度	用地買収着手
平成25年度	工事着手
平成27年度	大平山トンネル掘削
平成28年度	平底トンネル掘削

※ 事業進捗率：約63%、用地進捗率：約95%

※事業進捗率は事業費ベース（平成28年度末）増額を含む数値

▲ 路線概要図



▲ 標準断面図

2. 事業の進捗状況(※全体)

１）平成20年度に事業化し、平成24年度から用地買収に着手。

事業区間の状況

▲写真① 末市（すえいち）交差点（仮）付近

▲写真② 七折（ななおり）交差点（仮）付近

年度	高千穂町三田井～深角IC(仮) (L=3.4km)	深角IC(仮)～日之影町大字七折 (L=2.3km)
H20	事　業　化	
H21	路線測量、水文調査、地質調査、 道路設計、環境調査	
H22	環境調査、道路設計、地形測量	
H23	道路設計、関係機関協議	
H24	用地買収着手	用地買収着手
H25	工事着手	
H26		
H27	大平山トンネル掘削	工事着手
H28		平底トンネル掘削
H29		

前回評価(H26)

2. 事業の進捗状況(※前回以降の状況)

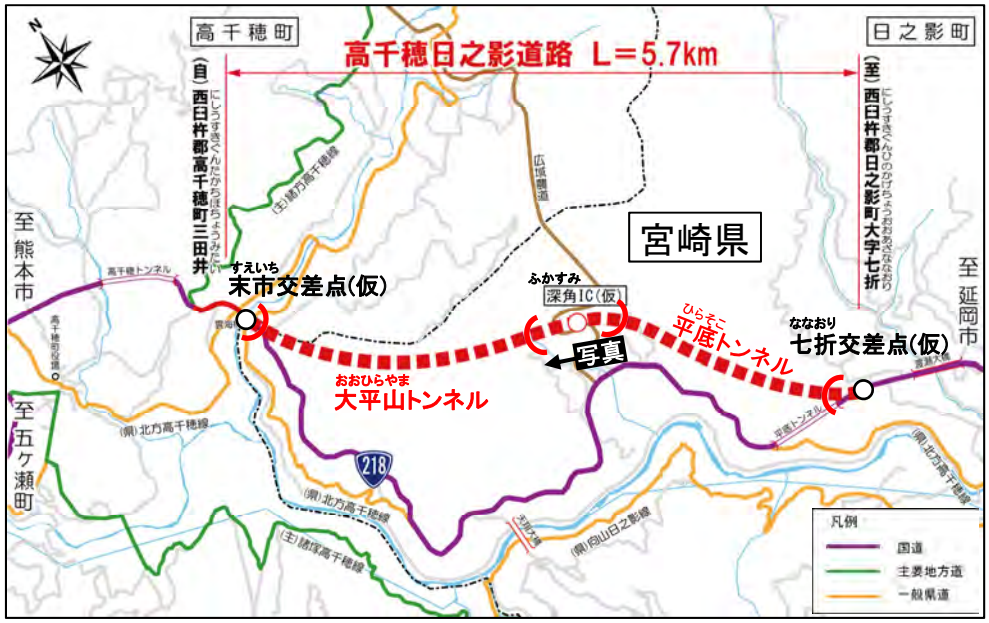
２）平成26年度以降の事業進捗状況

○大平山(おおひらやま)トンネル(L=2,306m)の本体工完成。

○本年度は、平底(ひらそこ)トンネル(L=1,665m)の掘削工事を推進中。

▲大平山トンネル予定地

▲大平山トンネルの状況



2. 事業の進捗状況(事業費の見直し)

【事業費増:+42.5億円】

①トンネル支保工構造の変更【約+21.1億円】

（大平山トンネル+12.2億円、平底トンネル+8.9億円）

・トンネル掘削中、当初計画より地山状況が悪かったため掘削原位置にて地山分類を判定した結果、トンネル支保構造の変更が必要となった。（Ｃパターン→Ｄパターン）

②トンネル補助工法の追加【約+15.2億円】

（大平山トンネル+9.2億円、平底トンネル+6.0億円）

・トンネル掘削中、地質が不連続で脆弱な箇所において天端・鏡面からの崩落が発生。崩落を抑制するため補助工法の追加が必要となった。（補助工法の追加）

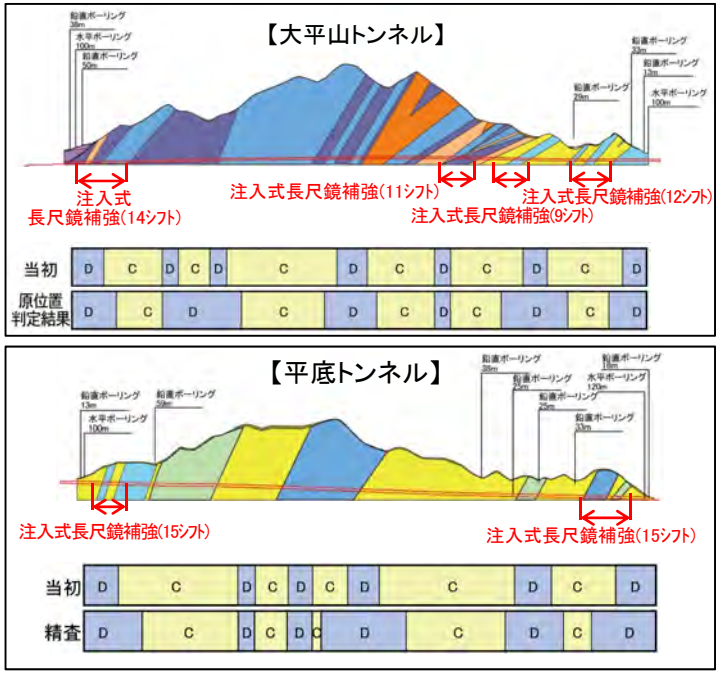
③切土法面対策工の追加【約+2.0億円】

・切土施工中、延長２０ｍ、幅１０ｃｍの亀裂が発生。地すべりの可能性が想定されることから追加地質調査を実施。

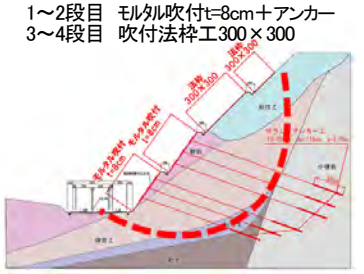
・火山灰質シルト粘性土が緩んだことによって地すべり面が形成されたことが判明。安定性確保のために法枠工およびアンカー工の追加が必要となった。（法面対策工の追加）

④土砂運搬計画の見直し【約+4.2億円】

・H28.6、周辺の県道・市道にて災害が発生。これらの災害発生土を最優先に処理する必要が生じたため、平底トンネルの掘削発生土の埋立処理地は受入計画量を超過、運搬先の変更となった。



▲ ①②支保工パターンの変更と補助工法追加箇所



▲ ③切土法面対策工の追加

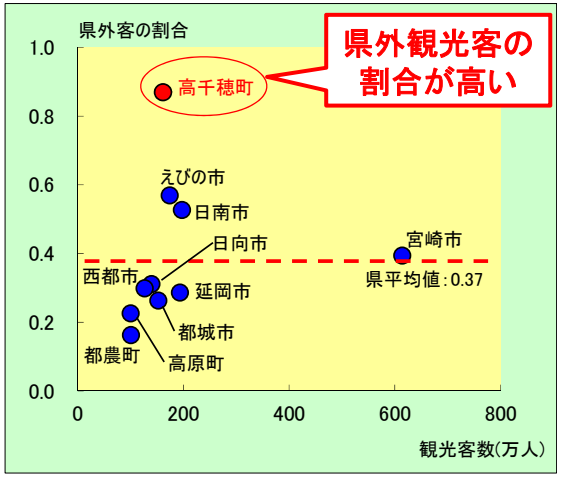
▲④ 町道の災害状況

3. 事業の効果・必要性（広域交通ネットワークの形成）

○高千穂町は県内有数の観光地。県外客を中心に年間約160万人の観光客が訪れている。
○阿蘇・熊本方面からの観光客が広域ネットワークの形成によって、延岡・宮崎方面も身近に感じて気軽に訪れやすくなるなど、周遊性の向上や観光活性化が期待される。

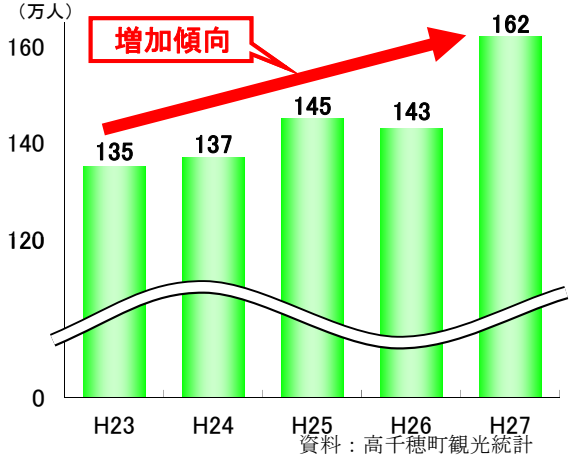
資料：各県ＨＰより

▲ 事業箇所周辺の観光資源



資料：H27宮崎県観光入込客統計調査結果

▲ 観光客数と県外観光客の割合（宮崎県上位10市町）

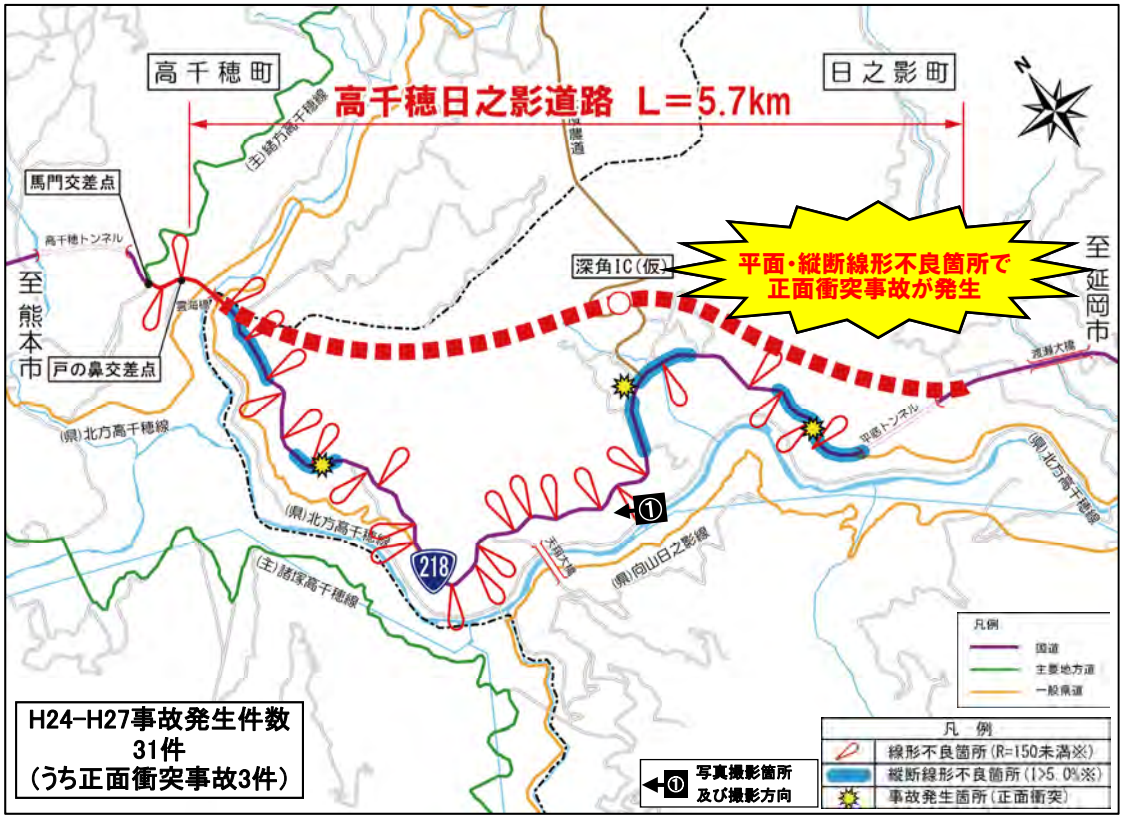


資料：高千穂町観光統計

▲ 高千穂町の観光客数の推移

3. 事業の効果・必要性（交通安全性の向上）

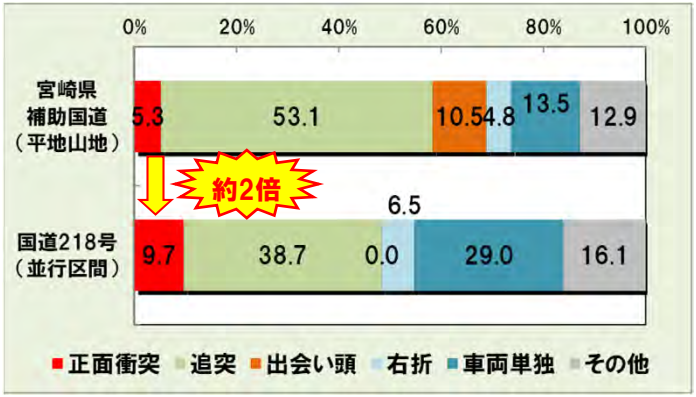
○並行する国道218号には、不良な平面線形が26箇所、不良な縦断線形が5箇所存在。
○交通事故の発生状況を見てみると、事故類型の中でも重大事故につながる可能性が高い正面衝突の割合が県平均の約2倍となっており不安も大きい。
○高千穂日之影道路が整備されることによって、走行性が悪く重大事故への不安も大きい区間の回避が可能となることで、走行性の向上や事故への不安解消といった交通安全性の向上が期待される。



※設計速度60km/h標準値

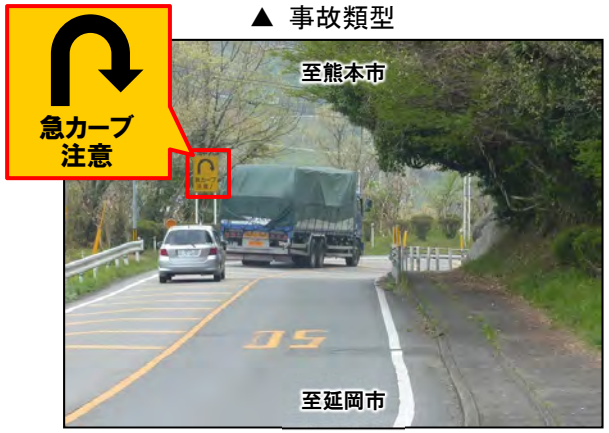
▲ 国道218号（並行現道）の線形不良箇所

重大事故につながる正面衝突が多発！



資料：交通事故統合データベース（H24～H27）

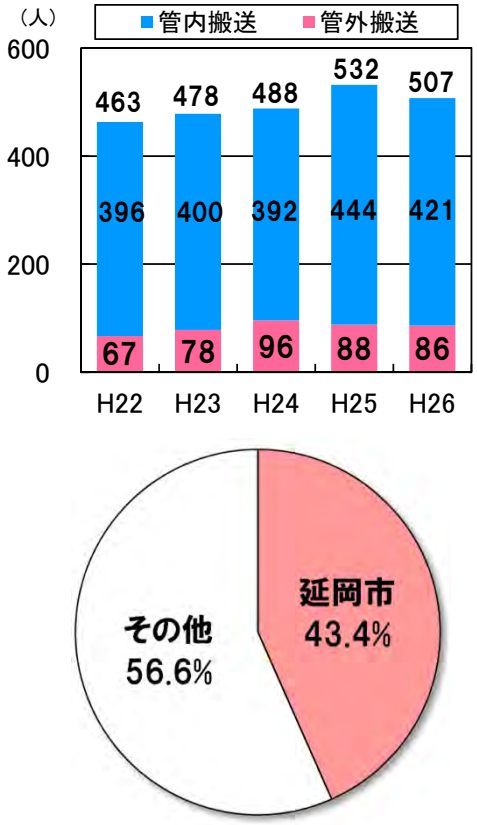
▲ 事故類型



▲ 線形不良箇所（R=60）【写真①】

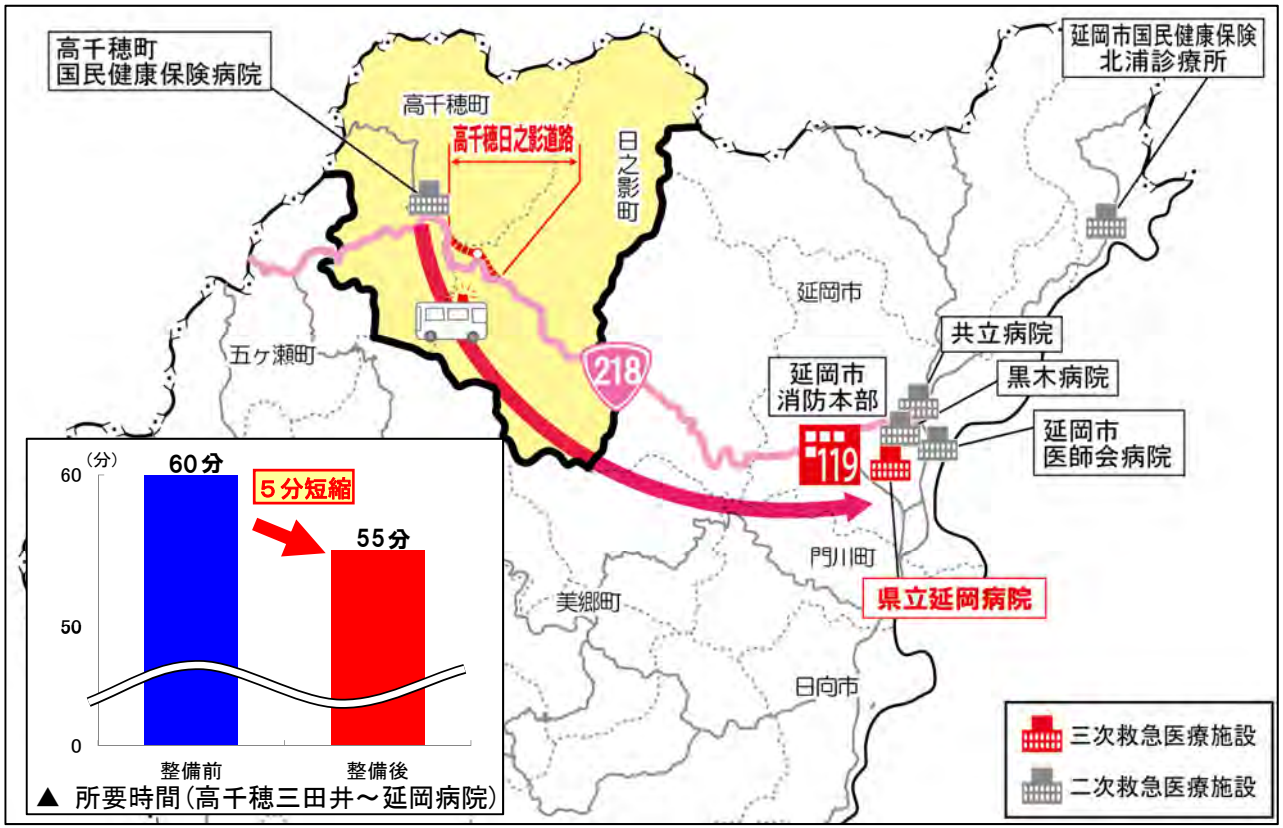
3. 事業の効果・必要性（救急医療活動の支援）

○高千穂町から管外への救急搬送は年間70～100件、その約4割が延岡市への搬送となっている。延岡市には複数の二次救急医療施設や県北唯一の三次救急医療施設があるため、周辺市町村との医療面の連携は重要。
○一刻を争う救急搬送の現場において5分の所要時間短縮は大事な役割を担っており、救急医療活動の信頼性や安心・安全面の向上などに寄与することが期待される。



資料：消防署ﾋｱﾘﾝｸﾞ結果

▲ 高千穂町の救急出動搬送先の割合



▲ 所要時間（高千穂三田井～延岡病院）

▲ 県北地域の救急医療体制

4. 事業の投資効果（前回評価からの変化）

項目	前回評価（H26年度）				今回評価（H29年度）				主な変動要因（現在価値）
事業概要	延長５．７ｋｍ 車線数２車線				延長５．７ｋｍ 車線数２車線				
事業費	２０６億円				２４８億円				
事業全体	Ｂ／Ｃ	１．７			Ｂ／Ｃ	１．４			
	便益 Ｂ	３３４億円	走行時間短縮便益	272億円	便益 Ｂ	３６５億円	走行時間短縮便益	297億円	・基準年の変更（H26⇒H29）による増
			走行経費減少便益	46億円			走行経費減少便益	50億円	
			交通事故減少便益	16億円			交通事故減少便益	18億円	
	費用 Ｃ	１９３億円	事業費	180億円	費用 Ｃ	２５６億円	事業費	243億円	・基準年の変更（H26⇒H29）による増 ・事業費の変更による増
			維持管理費	13億円			維持管理費	13億円	
残事業	Ｂ／Ｃ	２．５			Ｂ／Ｃ	６．０			
	便益 Ｂ	３３４億円	走行時間短縮便益	272億円	便益 Ｂ	３６５億円	走行時間短縮便益	297億円	・基準年の変更（H26⇒H29）による増
			走行経費減少便益	46億円			走行経費減少便益	50億円	
			交通事故減少便益	16億円			交通事故減少便益	18億円	
	費用 Ｃ	１３５億円	事業費	122億円	費用 Ｃ	６１億円	事業費	48億円	・基準年の変更（H26⇒H29）による増 ・事業費の変更による減
			維持管理費	13億円			維持管理費	13億円	
Ｂ／Ｃでは計測できない効果	医療施設までのアクセス改善　－　搬送時間の短縮による救命率の向上 災害時の移動経路確保　－　災害リスク箇所の回避による安全性の向上 生活環境の改善　－　自動車の走行性向上による環境への影響低減								

5. 対応方針(原案)

○一般国道218号高千穂日之影道路は、**広域ネットワークを形成**し、国道218号の**交通安全性の向上等に貢献**する事業である。

○**費用対効果についても高い事業**である。

○事業進捗率は、**事業費ベースで約63%[約155億円/約248億円](平成28年度末)**であり、そのうち**用地進捗率は約95%**となっている。

○なお、高千穂町、日之影町が地元協議の連絡調整を行うなど、**地元自治体等からの支援も頂いており、今後の円滑な事業執行が可能**である。

○よって、当該事業の完成に向けて、**事業を継続することとしたい。**

巻　末　資　料

様式１　客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道218号　高千穂日之影道路
事業主体	九州地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指　　標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比（Ｂ／Ｃ）＝1.4（経済的純現在価値（Ｂ－Ｃ）＝109億円、経済的内部収益率（ＥＩＲＲ）＝　6.2%） 残事業：費用便益比（Ｂ／Ｃ）＝6.0（経済的純現在価値（Ｂ－Ｃ）＝304億円、経済的内部収益率（ＥＩＲＲ）＝ 36.3%）

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指　標　（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	指標チェックの根拠
１．活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間b（当該区間／並行区間）について：国道218号（高千穂町三田井～日之影町大字七折） 並行区間等の渋滞損失時間：2.4万人・時間/年 並行区間等の渋滞損失削減率：10割削減
		□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	高速バス路線　：延岡～熊本（1日2往復）、延岡～福岡（1日4往復）
		■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	高千穂町⇒延岡駅（特急停車駅） [全事業・残事業]約 5分短縮［整備前約55分⇒整備後約50分］：国道218号高千穂日之影道路[高千穂町三田井～日之影町大字七折]
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	延岡市⇒熊本空港 [全事業・残事業]約 5分短縮［整備前約165分⇒整備後約160分］：国道218号高千穂日之影道路[高千穂町三田井～日之影町大字七折]
	物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	高千穂町⇒細島港（重要港湾） [全事業・残事業]約 5分短縮［整備前約72分⇒整備後約67分］：国道218号高千穂日之影道路[高千穂町三田井～日之影町大字七折]
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	

1．活力	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		□ 中心市街地内で行う事業である	
		□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	■ 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り	九州横断自動車道延岡線並行区間
		□ 地域高規格道路の位置づけあり	
		■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	拠点都市である熊本市（生活圏中心都市）と延岡市（生活圏中心都市）間を高規格幹線道路（九州横断自動車道延岡線）で連絡するルートを構成
		■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	高千穂町⇒延岡市 [全事業・残事業]約 5分短縮［整備前約53分⇒整備後約48分］：国道218号高千穂日之影道路[高千穂町三田井～日之影町大字七折]
		□ 現道等における交通不能区間を解消する	
		□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	高千穂町⇒延岡市 [全事業・残事業]約 5分短縮［整備前約53分⇒整備後約48分］：国道218号高千穂日之影道路[高千穂町三田井～日之影町大字七折]
	個性ある地域の形成	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	高千穂町年間観光客入り込み数：約160万人 延岡市⇒高千穂町 [全事業・残事業]約 5分短縮［整備前約53分⇒整備後約48分］：国道218号高千穂日之影道路[高千穂町三田井～日之影町大字七折]
		□ 特別立法に基づく事業である	
		□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		□ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
2．暮らし	歩行者･自転車のための生活空間の形成	□ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		□ 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	□ 対象区間が電線類地中化５ヶ年計画に位置づけ有り	
		□ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	高千穂町⇒県立延岡病院 [全事業・残事業]約5分短縮［整備前約60分⇒整備後約55分］：国道218号高千穂日之影道路[高千穂町三田井～日之影町大字七折]

３．安全	安全な生活環境の確保	□ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		□ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	□ 近隣市へのルートが１つしかなく、災害による１～２箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	国道218号：緊急輸送道路ネットワーク計画において、第一次緊急輸送道路に位置付けられている
		□ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	
		■ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	九州横断自動車道延岡線並行区間
		□ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		□ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
４．環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO_2排出削減量：3,435ｔ-CO_2/年　（全事業・残事業）
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	評価対象区間（並行区間等）：国道218号［高千穂町三田井～日之影町大字七折］ 排出削減量：37.9ｔ-NO_x／年、排出削減率：約10割削減　（全事業・残事業）
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	評価対象区間（並行区間等）：国道218号［高千穂町三田井～日之影町大字七折］ 排出削減量：3.7ｔ-SPM／年、排出削減率：約10割削減　（全事業・残事業）
		□ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		□ その他、環境や景観上の効果が期待される	
５．その他	他のﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄとの関係	□ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

様式－２

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道218号	高千穂日之影道路	5.7km	二次改築	ＢＰ

計画交通量（台/日）	車線数	事業主体
9,500～9,900	2	九州地方整備局

① 費　用

	事　業　費	維持管理費	合　　計
基 準 年	平成29年度		
単純合計	230億円	33億円	263億円
うち残事業分	51億円	33億円	83億円
基準年における現在価値（C）	243億円	13億円	256億円
うち残事業分	48億円	13億円	61億円

② 便　益

	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	合　　計
基 準 年	平成29年度			
供 用 年	平成31年度			
単年便益（初年便益）	11億円	1.8億円	0.64億円	13億円
基準年における現在価値（B）	297億円	50億円	18億円	365億円
うち残事業分	297億円	50億円	18億円	365億円

③ 結　果

費用便益比（事業全体）	1.4
経済的純現在価値（事業全体）	109億円
経済的内部収益率（事業全体）	6.2%
費用便益比（残事業）	6.0
経済的純現在価値（残事業）	304億円
経済的内部収益率（残事業）	36%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（Ｂ／Ｃ）
交通量	9,500～9,900	±10%	1.3～1.6
事業費	230億円	±10%	1.4～1.5
事業期間	12年	±20%	1.4～1.4

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（Ｂ／Ｃ）
交通量	9,500～9,900	±10%	5.4～6.5
事業費	51億円	±10%	5.5～6.5
事業期間	2年	±20%	5.7～6.0

様式－３①

交通状況の変化

事業名：一般国道218号　高千穂日之影道路

（推計時点　　H42年）　　（事業全体・残事業）

				整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・改築道路［高千穂日之影道路］：5.7km		交通量	[台/日]	0.00	9,700
		走行時間	[分]	0.00	3.8
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	7.05
②主な周辺道路	現道(国道218号)：7.7km	交通量	[台/日]	9,400	500
		走行時間	[分]	10	10
		走行時間費用	[億円/年]	18.41	0.83
	広域農道：4.7km	交通量	[台/日]	600	500
		走行時間	[分]	7.7	7.7
		走行時間費用	[億円/年]	0.85	0.71
	国道503号：65.1km	交通量	[台/日]	1,300	1,200
		走行時間	[分]	107	101
		走行時間費用	[億円/年]	15.78	14.20
③その他道路合計：14,189.4km		走行時間費用	[億円/年]	21,297.11	21,293.77

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A－B)
合計：14,272.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	21,332.15	21,316.56	15.59

事業名：一般国道218号　高千穂日之影道路

様式－３②

費用便益分析の条件

事業名：一般国道218号　高千穂日之影道路

（2）

項目				チェック欄
算出マニュアル		費用便益分析マニュアル （平成20年11月　国土交通省　道路局　都市・地域整備局）		■
		その他		□
分析の基本的事項		分析対象期間		50年間
		社会的割引率		4%
		基準年次		平成29年
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計		□
		複数時点での推計		■(H17,H42)
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		■
		整備の有無のいずれかのみ推計		□ 有　□ 無
		いずれかのみの推計の場合	いずれかのみの推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 （三段階推定法）		■ （H17センサス）
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 （四段階推定法）		□
		その他（　　）		□
	開発交通量の考慮	無		■
		有		□
		有の場合のみ	考慮した開発交通量（トリップ数）	（　）台ﾄﾘｯﾌﾟ／日
			考慮した理由を記載	
	配分交通量の推計手法	Q－V式を用いた配分		□
		転換率式を用いた配分		□
		Q－V式と転換率式の併用による配分		■
		均衡配分（リンクパフォーマンス関数を用いた配分）		□
		簡易手法		□
		簡易手法の採択理由	小規模事業である	□
			山間部海岸部で併行道路が少ない	□
			その他（　　）	
		簡易手法の考え方（将来交通量の設定方法等）		
		その他（　　）		□
	速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定		■
		採用理由を記載　交通量が、交通容量（Qmax～Qmin）以上の路線、交通容量程度の路線などが混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
		最終配分の速度		□
		採用理由を記載		
		その他（　　）		□

事業名：一般国道218号　高千穂日之影道路

（3）

項目				チェック欄
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない		■
		考慮する		□
		考慮する場合のみ	面的に考慮	□
			対象路線のみ考慮	□
			採用した休日係数	（　　）％
			休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない		■
		考慮する		□
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数	（　　）日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
			とり止め交通を考慮する	□
			とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	
	冬期交通の影響	考慮しない		■
		考慮する		□
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数	（　　）日
			採用した冬期日数の考え方を記載	
			冬期の走行速度と交通容量の関係	
			設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定		■
		その他（　　）		□
	車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用		■
		独自に設定した値を使用		□
	車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用		■
		独自に設定した値を使用		□
	交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮		■
		中央分離帯の有無を考慮しない		□
	走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない		■
		考慮する		□
	その他			

事業名：一般国道218号　高千穂日之影道路

（4）

<table>
<tr><th colspan="4">項目</th><th>チェック欄</th></tr>
<tr><td rowspan="11">費用の算定</td><td rowspan="3">事業費</td><td colspan="2">詳細事業計画による値を採用</td><td>□</td></tr>
<tr><td colspan="2">標準投資パターンを採用</td><td>□</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（概略事業計画による値を採用　　）</td><td>■</td></tr>
<tr><td>維持管理費</td><td colspan="3">維持管理費の設定根拠を記載
当該区間を管轄する事務所における直轄国道の維持管理費実績に基づき算出</td></tr>
<tr><td>雪寒費</td><td colspan="2">積雪地域または寒冷地域である</td><td>□</td></tr>
<tr><td rowspan="5">当該道路整備が行われない場合の費用</td><td colspan="2">考慮しない</td><td>■</td></tr>
<tr><td colspan="2">考慮する</td><td>□</td></tr>
<tr><td rowspan="3">考慮する場合のみ</td><td>事業費を考慮</td><td>□</td></tr>
<tr><td>維持管理費を考慮</td><td>□</td></tr>
<tr><td colspan="2">当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載（対策内容、費用等）</td></tr>
<tr><td colspan="4">その他</td></tr>
<tr><td colspan="5">４．その他</td></tr>
</table>

様式－４

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)
0.12	5.7	0.70

箇所名：一般国道218号 高千穂日之影道路（事業全体）

年次	年度	割戻率	GDP ﾃﾞﾌﾚｰﾀ	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
−11年目	H 20	1.4233	104.4	0.98	1.37		
−10年目	H 21	1.3686	103.0	1.05	1.44		
−9年目	H 22	1.3159	101.3	0.71	0.95		
−8年目	H 23	1.2653	99.8	0.95	1.24		
−7年目	H 24	1.2167	99.0	2.88	3.65		
−6年目	H 25	1.1699	99.0	12.38	15.05		
−5年目	H 26	1.1249	101.5	36.59	41.73		
−4年目	H 27	1.0816	102.9	37.79	40.88		
−3年目	H 28	1.0400	102.9	50.82	52.86		
−2年目	H 29	1.0000	102.9	35.51	35.51		
−1年目	H 30	0.9615	102.9	34.19	32.88		
供用開始	H 31	0.9246	102.9	16.33	15.10	0.32	0.30
1年目	H 32	0.8890	102.9			0.66	0.58
2年目	H 33	0.8548	102.9			0.66	0.56
3年目	H 34	0.8219	102.9			0.66	0.54
4年目	H 35	0.7903	102.9			0.66	0.52
5年目	H 36	0.7599	102.9			0.66	0.50
6年目	H 37	0.7307	102.9			0.66	0.48
7年目	H 38	0.7026	102.9			0.66	0.46
8年目	H 39	0.6756	102.9			0.66	0.44
9年目	H 40	0.6496	102.9			0.66	0.43
10年目	H 41	0.6246	102.9			0.66	0.41
11年目	H 42	0.6006	102.9			0.66	0.39
12年目	H 43	0.5775	102.9			0.66	0.38
13年目	H 44	0.5553	102.9			0.66	0.37
14年目	H 45	0.5339	102.9			0.66	0.35
15年目	H 46	0.5134	102.9			0.66	0.34
16年目	H 47	0.4936	102.9			0.66	0.32
17年目	H 48	0.4746	102.9			0.66	0.31
18年目	H 49	0.4564	102.9			0.66	0.30
19年目	H 50	0.4388	102.9			0.66	0.29
20年目	H 51	0.4220	102.9			0.66	0.28
21年目	H 52	0.4057	102.9			0.66	0.27
22年目	H 53	0.3901	102.9			0.66	0.26
23年目	H 54	0.3751	102.9			0.66	0.25
24年目	H 55	0.3607	102.9			0.66	0.24
25年目	H 56	0.3468	102.9			0.66	0.23
26年目	H 57	0.3335	102.9			0.66	0.22
27年目	H 58	0.3207	102.9			0.66	0.21
28年目	H 59	0.3083	102.9			0.66	0.20
29年目	H 60	0.2965	102.9			0.66	0.19
30年目	H 61	0.2851	102.9			0.66	0.19
31年目	H 62	0.2741	102.9			0.66	0.18
32年目	H 63	0.2636	102.9			0.66	0.17
33年目	H 64	0.2534	102.9			0.66	0.17
34年目	H 65	0.2437	102.9			0.66	0.16
35年目	H 66	0.2343	102.9			0.66	0.15
36年目	H 67	0.2253	102.9			0.66	0.15
37年目	H 68	0.2166	102.9			0.66	0.14
38年目	H 69	0.2083	102.9			0.66	0.14
39年目	H 70	0.2003	102.9			0.66	0.13
40年目	H 71	0.1926	102.9			0.66	0.13
41年目	H 72	0.1852	102.9			0.66	0.12
42年目	H 73	0.1780	102.9			0.66	0.12
43年目	H 74	0.1712	102.9			0.66	0.11
44年目	H 75	0.1646	102.9			0.66	0.11
45年目	H 76	0.1583	102.9			0.66	0.10
46年目	H 77	0.1522	102.9			0.66	0.10
47年目	H 78	0.1463	102.9			0.66	0.10
48年目	H 79	0.1407	102.9			0.66	0.09
49年目	H 80	0.1353	102.9	−1.09	−0.15	0.66	0.09
合 計				229.11	242.50	32.54	13.27

単純事業費計	230.20	32.54

注1）事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2）評価対象期間最終年において、用地残存価値（割引後の用地費）を控除している。

様式－４

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道218号 高千穂日之影道路（残事業）

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)
0.12	5.7	0.70

年次	年度	割戻率	GDP ﾃﾞﾌﾚｰﾀ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-1年目	H 30	0.9615	102.9	34.19	32.88		
供用開始	H 31	0.9246	102.9	16.33	15.10	0.32	0.30
1年目	H 32	0.8890	102.9			0.66	0.58
2年目	H 33	0.8548	102.9			0.66	0.56
3年目	H 34	0.8219	102.9			0.66	0.54
4年目	H 35	0.7903	102.9			0.66	0.52
5年目	H 36	0.7599	102.9			0.66	0.50
6年目	H 37	0.7307	102.9			0.66	0.48
7年目	H 38	0.7026	102.9			0.66	0.46
8年目	H 39	0.6756	102.9			0.66	0.44
9年目	H 40	0.6496	102.9			0.66	0.43
10年目	H 41	0.6246	102.9			0.66	0.41
11年目	H 42	0.6006	102.9			0.66	0.39
12年目	H 43	0.5775	102.9			0.66	0.38
13年目	H 44	0.5553	102.9			0.66	0.37
14年目	H 45	0.5339	102.9			0.66	0.35
15年目	H 46	0.5134	102.9			0.66	0.34
16年目	H 47	0.4936	102.9			0.66	0.32
17年目	H 48	0.4746	102.9			0.66	0.31
18年目	H 49	0.4564	102.9			0.66	0.30
19年目	H 50	0.4388	102.9			0.66	0.29
20年目	H 51	0.4220	102.9			0.66	0.28
21年目	H 52	0.4057	102.9			0.66	0.27
22年目	H 53	0.3901	102.9			0.66	0.26
23年目	H 54	0.3751	102.9			0.66	0.25
24年目	H 55	0.3607	102.9			0.66	0.24
25年目	H 56	0.3468	102.9			0.66	0.23
26年目	H 57	0.3335	102.9			0.66	0.22
27年目	H 58	0.3207	102.9			0.66	0.21
28年目	H 59	0.3083	102.9			0.66	0.20
29年目	H 60	0.2965	102.9			0.66	0.19
30年目	H 61	0.2851	102.9			0.66	0.19
31年目	H 62	0.2741	102.9			0.66	0.18
32年目	H 63	0.2636	102.9			0.66	0.17
33年目	H 64	0.2534	102.9			0.66	0.17
34年目	H 65	0.2437	102.9			0.66	0.16
35年目	H 66	0.2343	102.9			0.66	0.15
36年目	H 67	0.2253	102.9			0.66	0.15
37年目	H 68	0.2166	102.9			0.66	0.14
38年目	H 69	0.2083	102.9			0.66	0.14
39年目	H 70	0.2003	102.9			0.66	0.13
40年目	H 71	0.1926	102.9			0.66	0.13
41年目	H 72	0.1852	102.9			0.66	0.12
42年目	H 73	0.1780	102.9			0.66	0.12
43年目	H 74	0.1712	102.9			0.66	0.11
44年目	H 75	0.1646	102.9			0.66	0.11
45年目	H 76	0.1583	102.9			0.66	0.10
46年目	H 77	0.1522	102.9			0.66	0.10
47年目	H 78	0.1463	102.9			0.66	0.10
48年目	H 79	0.1407	102.9			0.66	0.09
49年目	H 80	0.1353	102.9			0.66	0.09
合　計				50.53	47.98	32.54	13.27

単純事業費計	50.53	32.54

注1）事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
　　このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2）評価対象期間最終年において、用地残存価値（割引後の用地費）を控除している。

様式－５

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道218号 高千穂日之影道路（事業全体・残事業）

年次	年度（基準年）	総走行台キロの年次別伸び率（南九州ブロック）				割戻率	GDPデフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計（億円）	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車	(A)		乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値(A)×②	③	現在価値③×(A)	便益合計(①～③)	現在価値割引率4%
供用開始年次	H 31	0.99491	1.00878	0.99239	0.99579	0.9246	102.9	5.65	2.06	3.03	10.74	9.93	0.83	0.20	0.74	1.76	1.63	0.64	0.59	13.14	12.15
1年目	H 32	0.99569	1.00941	0.99315	0.99657	0.8890	102.9	7.95	2.68	4.87	15.50	13.78	1.19	0.28	1.18	2.65	2.36	0.98	0.87	19.13	17.01
2年目	H 33	0.99665	0.98975	0.99147	0.99479	0.8548	102.9	7.92	2.65	4.83	15.41	13.17	1.19	0.27	1.17	2.63	2.25	0.98	0.83	19.02	16.26
3年目	H 34	0.99664	0.98964	0.99140	0.99476	0.8219	102.9	7.90	2.63	4.79	15.31	12.58	1.19	0.27	1.16	2.62	2.15	0.97	0.80	18.90	15.53
4年目	H 35	0.99663	0.98953	0.99132	0.99473	0.7903	102.9	7.87	2.60	4.74	15.21	12.02	1.18	0.27	1.15	2.60	2.06	0.97	0.76	18.78	14.84
5年目	H 36	0.99662	0.98942	0.99125	0.99470	0.7599	102.9	7.84	2.57	4.70	15.12	11.49	1.18	0.27	1.14	2.58	1.96	0.96	0.73	18.66	14.18
6年目	H 37	0.99661	0.98931	0.99117	0.99468	0.7307	102.9	7.82	2.54	4.66	15.02	10.98	1.17	0.26	1.13	2.57	1.88	0.96	0.70	18.55	13.55
7年目	H 38	0.99659	0.98919	0.99109	0.99465	0.7026	102.9	7.79	2.52	4.62	14.93	10.49	1.17	0.26	1.12	2.55	1.79	0.95	0.67	18.43	12.95
8年目	H 39	0.99658	0.98908	0.99101	0.99462	0.6756	102.9	7.76	2.49	4.58	14.83	10.02	1.17	0.26	1.11	2.53	1.71	0.95	0.64	18.31	12.37
9年目	H 40	0.99657	0.98895	0.99093	0.99459	0.6496	102.9	7.74	2.46	4.54	14.74	9.57	1.16	0.25	1.10	2.52	1.63	0.94	0.61	18.19	11.82
10年目	H 41	0.99656	0.98883	0.99085	0.99456	0.6246	102.9	7.71	2.43	4.50	14.64	9.14	1.16	0.25	1.09	2.50	1.56	0.94	0.58	18.08	11.29
11年目	H 42	0.99655	0.98871	0.99076	0.99453	0.6006	102.9	8.54	2.56	4.48	15.59	9.36	1.20	0.26	1.08	2.54	1.53	0.94	0.57	19.07	11.45
12年目	H 43	0.99032	0.99353	1.00082	0.99186	0.5775	102.9	8.46	2.54	4.49	15.49	8.95	1.19	0.26	1.08	2.53	1.46	0.93	0.54	18.96	10.95
13年目	H 44	0.99023	0.99349	1.00082	0.99179	0.5553	102.9	8.38	2.53	4.49	15.40	8.55	1.18	0.26	1.08	2.52	1.40	0.93	0.51	18.84	10.46
14年目	H 45	0.99013	0.99345	1.00082	0.99172	0.5339	102.9	8.29	2.51	4.50	15.30	8.17	1.17	0.26	1.08	2.51	1.34	0.92	0.49	18.73	10.00
15年目	H 46	0.99003	0.99340	1.00081	0.99166	0.5134	102.9	8.21	2.49	4.50	15.20	7.81	1.15	0.26	1.09	2.49	1.28	0.91	0.47	18.61	9.55
16年目	H 47	0.98993	0.99336	1.00081	0.99158	0.4936	102.9	8.13	2.48	4.50	15.11	7.46	1.14	0.25	1.09	2.48	1.23	0.90	0.45	18.49	9.13
17年目	H 48	0.98983	0.99332	1.00081	0.99151	0.4746	102.9	8.05	2.46	4.51	15.01	7.13	1.13	0.25	1.09	2.47	1.17	0.90	0.43	18.38	8.72
18年目	H 49	0.98973	0.99327	1.00081	0.99144	0.4564	102.9	7.96	2.44	4.51	14.92	6.81	1.12	0.25	1.09	2.46	1.12	0.89	0.41	18.26	8.33
19年目	H 50	0.98962	0.99323	1.00081	0.99137	0.4388	102.9	7.88	2.43	4.51	14.82	6.50	1.11	0.25	1.09	2.44	1.07	0.88	0.39	18.15	7.96
20年目	H 51	0.98951	0.99318	1.00081	0.99129	0.4220	102.9	7.80	2.41	4.52	14.73	6.21	1.10	0.25	1.09	2.43	1.03	0.87	0.37	18.03	7.61
21年目	H 52	0.98940	0.99313	1.00081	0.99122	0.4057	102.9	7.71	2.39	4.52	14.63	5.94	1.08	0.25	1.09	2.42	0.98	0.86	0.35	17.92	7.27
22年目	H 53	0.98929	0.99309	1.00081	0.99114	0.3901	102.9	7.63	2.38	4.52	14.54	5.67	1.07	0.24	1.09	2.41	0.94	0.86	0.33	17.80	6.94
23年目	H 54	0.98917	0.99304	1.00081	0.99106	0.3751	102.9	7.55	2.36	4.53	14.44	5.42	1.06	0.24	1.09	2.40	0.90	0.85	0.32	17.68	6.63
24年目	H 55	0.98905	0.99299	1.00081	0.99098	0.3607	102.9	7.47	2.34	4.53	14.34	5.17	1.05	0.24	1.09	2.38	0.86	0.84	0.30	17.57	6.34
25年目	H 56	0.98893	0.99294	1.00081	0.99090	0.3468	102.9	7.38	2.33	4.54	14.25	4.94	1.04	0.24	1.09	2.37	0.82	0.83	0.29	17.45	6.05
26年目	H 57	0.98881	0.99289	1.00081	0.99081	0.3335	102.9	7.30	2.31	4.54	14.15	4.72	1.03	0.24	1.09	2.36	0.79	0.83	0.28	17.34	5.78
27年目	H 58	0.98868	0.99284	1.00081	0.99073	0.3207	102.9	7.22	2.30	4.54	14.06	4.51	1.01	0.23	1.10	2.35	0.75	0.82	0.26	17.22	5.52
28年目	H 59	0.98855	0.99279	1.00081	0.99064	0.3083	102.9	7.14	2.28	4.55	13.96	4.30	1.00	0.23	1.10	2.33	0.72	0.81	0.25	17.11	5.27
29年目	H 60	0.98842	0.99273	1.00081	0.99055	0.2965	102.9	7.05	2.26	4.55	13.87	4.11	0.99	0.23	1.10	2.32	0.69	0.80	0.24	16.99	5.04
30年目	H 61	0.98828	0.99268	1.00080	0.99046	0.2851	102.9	6.97	2.25	4.55	13.77	3.93	0.98	0.23	1.10	2.31	0.66	0.80	0.23	16.87	4.81
31年目	H 62	0.98814	0.99263	1.00080	0.99037	0.2741	102.9	6.89	2.23	4.56	13.68	3.75	0.97	0.23	1.10	2.30	0.63	0.79	0.22	16.76	4.59
32年目	H 63	0.98800	0.99257	1.00080	0.99028	0.2636	102.9	6.81	2.21	4.56	13.58	3.58	0.96	0.23	1.10	2.28	0.60	0.78	0.21	16.64	4.39
33年目	H 64	0.98785	0.99252	1.00080	0.99018	0.2534	102.9	6.72	2.20	4.57	13.48	3.42	0.94	0.22	1.10	2.27	0.58	0.77	0.20	16.53	4.19
34年目	H 65	0.98770	0.99246	1.00080	0.99008	0.2437	102.9	6.64	2.18	4.57	13.39	3.26	0.93	0.22	1.10	2.26	0.55	0.77	0.19	16.41	4.00
35年目	H 66	0.98755	0.99240	1.00080	0.98998	0.2343	102.9	6.56	2.16	4.57	13.29	3.11	0.92	0.22	1.10	2.25	0.53	0.76	0.18	16.30	3.82
36年目	H 67	0.98739	0.99235	1.00080	0.98988	0.2253	102.9	6.47	2.15	4.58	13.20	2.97	0.91	0.22	1.10	2.23	0.50	0.75	0.17	16.18	3.65
37年目	H 68	0.98723	0.99229	1.00080	0.98978	0.2166	102.9	6.39	2.13	4.58	13.10	2.84	0.90	0.22	1.10	2.22	0.48	0.74	0.16	16.07	3.48
38年目	H 69	0.98707	0.99223	1.00080	0.98967	0.2083	102.9	6.31	2.11	4.58	13.01	2.71	0.89	0.22	1.11	2.21	0.46	0.73	0.15	15.95	3.32
39年目	H 70	0.98690	0.99217	1.00080	0.98957	0.2003	102.9	6.23	2.10	4.59	12.91	2.59	0.88	0.21	1.11	2.20	0.44	0.73	0.15	15.83	3.17
40年目	H 71	0.98672	0.99210	1.00080	0.98946	0.1926	102.9	6.14	2.08	4.59	12.82	2.47	0.86	0.21	1.11	2.18	0.42	0.72	0.14	15.72	3.03
41年目	H 72	0.98655	0.99204	1.00080	0.98934	0.1852	102.9	6.06	2.06	4.59	12.72	2.36	0.85	0.21	1.11	2.17	0.40	0.71	0.13	15.60	2.89
42年目	H 73	0.98636	0.99198	1.00080	0.98923	0.1780	102.9	5.98	2.05	4.60	12.62	2.25	0.84	0.21	1.11	2.16	0.38	0.70	0.13	15.49	2.76
43年目	H 74	0.98617	0.99191	1.00080	0.98911	0.1712	102.9	5.90	2.03	4.60	12.53	2.14	0.83	0.21	1.11	2.15	0.37	0.70	0.12	15.37	2.63
44年目	H 75	0.98598	0.99185	1.00080	0.98899	0.1646	102.9	5.81	2.01	4.61	12.43	2.05	0.82	0.21	1.11	2.13	0.35	0.69	0.11	15.26	2.51
45年目	H 76	0.98578	0.99178	1.00080	0.98887	0.1583	102.9	5.73	2.00	4.61	12.34	1.95	0.81	0.20	1.11	2.12	0.34	0.68	0.11	15.14	2.40
46年目	H 77	0.98558	0.99171	1.00079	0.98874	0.1522	102.9	5.65	1.98	4.61	12.24	1.86	0.79	0.20	1.11	2.11	0.32	0.67	0.10	15.02	2.29
47年目	H 78	0.98536	0.99164	1.00079	0.98862	0.1463	102.9	5.57	1.96	4.62	12.15	1.78	0.78	0.20	1.11	2.10	0.31	0.67	0.10	14.91	2.18
48年目	H 79	0.98515	0.99157	1.00079	0.98848	0.1407	102.9	5.48	1.95	4.62	12.05	1.70	0.77	0.20	1.11	2.08	0.29	0.66	0.09	14.79	2.08
49年目	H 80	0.98492	0.99150	1.00079	0.98835	0.1353	102.9	5.40	1.93	4.62	11.96	1.62	0.76	0.20	1.12	2.07	0.28	0.65	0.09	14.68	1.99
合計								355.82	115.22	227.46	698.51	297.22	50.80	11.81	54.92	117.53	49.95	41.27	17.98	857.30	365.14

参考様式１

全体事業費内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道218号	高千穂日之影道路	2	5.7km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額（百万円）	備考
①工事費					21,679	
	改良費				4,286	
		土工	m^3	1,804,462	2,165	切土（773,092m^3）、盛土（218,640m^3）、捨土（812,730m^3）
		軟弱地盤改良工	m^3			
		法面工	㎡	39,621	599	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	567	ブロック積擁壁、補強土壁等
		管渠工	m			
		函渠工	m	410	267	
		排水工	m	5,070	275	
		中央分離帯工	m	4,832	240	
		雑工	式	1	173	
	橋梁費					
		100m以上	m			
		100m未満	m			
	トンネル費				16,200	
		NATM	m	4,018	16,200	2本（上下線）
		シールド	m			
	IC・JCT費				147	
		IC	箇所	1	147	平面Y型（1箇所）
		JCT	箇所			
	舗装費				199	
		車道舗装	㎡	26,064	188	
		歩道舗装	㎡	2,637	11	
	付帯施設費				848	
		交通管理施設工	式	1	848	標識工、照明工、防護柵工等
		遮音壁	m			
②用地及補償費					214	
	用地費		㎡	59,580	109	
		宅地	㎡	5,060	25	
		田畑	㎡	30,220	70	
		山林・原野	㎡	24,300	15	
		その他	㎡			
	補償費		式	1	105	
③間接経費			式	1	2,905	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費等
全体事業費					24,798	

【単価等について】

〇工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

〇用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

参考様式１

残事業費内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道218号	高千穂日之影道路	2	5.7km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額（百万円）	備考
①工事費					5,257	
	改良費				1,546	
		土工	m^3	155,119	150	切土（65,713m^3）、盛土（18,584m^3）、捨土（70,822m^3）
		軟弱地盤改良工	m^3			
		法面工	㎡	14,796	149	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	282	ブロック積擁壁、補強土壁等
		管渠工	m			
		函渠工	m	410	267	
		排水工	m			
		中央分離帯工	m	4,832	240	
		雑工	式	1	458	
	橋梁費					
		100m以上	m			
		100m未満	m			
	トンネル費				2,518	
		NATM	m	1,665	2,518	1本（上下線）
		シールド	m			
	IC・JCT費				147	
		IC	箇所	1	147	平面Y型（1箇所）
		JCT	箇所			
	舗装費				199	
		車道舗装	㎡	26,064	188	
		歩道舗装	㎡	2,637	11	
	付帯施設費				848	
		交通管理施設工	式	1	848	標識工、照明工、防護柵工等
		遮音壁	m			
②用地及補償費						
	用地費		㎡			
		宅地	㎡			
		田畑	㎡			
		山林・原野	㎡			
		その他	㎡			
	補償費		式			
③間接経費			式	1	200	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費等
全体事業費					5,457	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

参考様式 2

全事業における維持管理費の内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道218号	高千穂日之影道路	2	5.7km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額（百万円）	備考
維持費	km	5.7	940	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	2,574	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			3,514	

【単価等について】

〇維持管理費は、当該区間を直轄する事務所における直轄国道の維持管理費実績に基づき算出。

残事業における維持管理費の内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道218号	高千穂日之影道路	2	5.7km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額（百万円）	備考
維持費	km	5.7	940	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	2,574	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			3,514	

【単価等について】

〇維持管理費は、当該区間を直轄する事務所における直轄国道の維持管理費実績に基づき算出。